

臨海部に石油、化学メーカーの工場群が広がる堺市北。その工場地帯は広範囲にわたり、阪神高速湾岸線を走行中に見えるパノラマ夜景のスケール感は圧巻。バスで関西国際空港から大阪市内へ向かうときに見えるため、国内の人だけでなく、外国人旅行者をも魅了しています。工場が放つ鮮やかな光が夜空を染める姿は、とても幻想的。その美しさは、工場夜景ファンから聖地と呼ばれるほど、海越しに立ち並ぶ工場、間近から見る複雑なパイプの配管など、実際に訪れてみるとさまざまな角度から楽しむことができます。

### 高石市について

高石市は、「音に聞く高師浜…」と百人一首にも詠まれ、かつてひと夏に100万人が訪れ、東洋一の海水浴場と呼ばれた白砂青松の砂浜を有していました。しかしながら、昭和中期の高度成長期に一部は臨海コンビナートと、それを挟む「浜寺水路」に変貌し、唯一「浜寺公園」の松林だけがかつての名残となりました。いま、その地は全国有数の漕艇コースとして、また工場夜景スポットとして再び脚光を浴びています。高石市では地域活性化ブランド戦略の一環として「羽衣天女」をブランドイメージにし、この地で毎夏、花火大会とドラゴンボート大会を開催しており、毎年多くの市民に親しまれています。



# 高石市

## 工場夜景スポット



写真家・小林哲朗さんがアドバイス!

# 工場夜景写真を撮るコツ

PHOTOGRAPHY LESSON

<p>ビギナー for BEGINNER</p>		
<p>01 工場に近づいて撮る</p> <p>慣れないうちは望遠機能を使うとブレてしまい、ぼんやりした写真になりがち。工場の近くから撮影することで綺麗に撮影できます。工場の敷地や、フェンス内にカメラを入れないようにしましょう。</p>	<p>02 フラッシュはオフに</p> <p>工場夜景撮影の場合、フラッシュをオンにしていると、シャッタースピードが速くなり過ぎて暗い写真になってしまいます。また、フラッシュの光は工場に届かないので、撮影前にオフにしておきましょう。</p>	<p>03 明るい部分にピントを合わせる</p> <p>薄暗い場所ではオートフォーカスが迷いやすいので、カメラのピントがなかなか合わない場合があります。そんなときは、工場の明るいプラントや照明に合わせてスムーズに撮影することができます。</p>
<p>for ADVANCE 撮影になれてきたら</p>		
<p>04 水蒸気を活かす</p> <p>モクモクと上がる水蒸気を構図に入れると、動きのない工場に躍動感を付けられます。風向きや、気温、湿度、工場の作業行程によって、様子が変わるので何度も訪れてみましょう。</p>	<p>05 水面の反射を活かす</p> <p>浜寺水路や築港新町など、水面が近くにあるスポットでは工場の明かりが海面に反射してとても美しい風景が見られます。特に風のない穏やかな夜は、よりきれいに映っているので構図を工夫しましょう。</p>	<p>06 望遠レンズと三脚を使う</p> <p>望遠レンズがあれば遠くの工場を大きく写せたり、色々な部分を切り取ったりできるので撮影の幅が広がります。ただブレやすくなるので、撮影時には三脚を必ず使うようにしましょう。</p>

工場夜景の詳しい情報はこちら▶



夜の工場は、  
生きるアートだ。

堺市・高石市

# 工場

# 夜景の

# 又々々

Factory night view



堺市・高石市 工場夜景スポット   
 ..... Factory night view spots in Sakai & Takaiishi



# 堺市 工場夜景スポット

## 堺市について

4から5世紀の大和朝廷時代、当時の堺の湾岸部に、海を渡ってきた人々に対して権力者の力を誇示するかのようになり、仁徳天皇陵古墳をはじめとした100数基から成る百舌鳥古墳群が築造されました。平安時代には、この地が摂津・河内・和泉の3国の境に位置しているところから「さかい」と呼ばれるようになり、鎌倉時代には漁港として、その後は西日本の海運の拠点として発展しました。そして戦国時代、堺は貿易港として黄金の時代を迎えます。この時代、堺は、対明貿易や南蛮貿易など海外との交流拠点として発展しました。当時の堺は世界でも珍しい環濠都市を形成し、自治都市として繁栄しました。明治以後、近代工業の発展、人口の増大、地域の拡大、交通の発達など、急速に近代化が進み、今日も力強い発展を続けています。



# 堺市・高石市の工場夜景MAP

Factory night view map

## 堺市・高石市の工場夜景の特徴

工場の対岸から海越しの眺めを楽しめるビュースポット、工場群を見渡せる絶好の撮影ポイントなど、多彩で個性的。撮影の合間に喫茶店やお店の食事を楽しみつつ、お気に入りの場所や、自分なりの楽しみ方を見つけてみるのも、おもしろさの一つです。

**SPOT1**

**築港新町3丁**  
工場のすぐ近くから尖塔群が見渡せます。写真を撮るときも望遠レンズで画面いっぱいにプラントを撮影することが可能です。数メートル動いただけでもプラントの重なりが変わるので、フォトジェニックな角度を探してみましょう。

**SPOT2**

**海からみた築港新町3丁**  
船に乗って海から見渡すことができる工場夜景の幻想的な美しさは圧巻。地上からは眺めることのできない景色を一望することができます。白い配管が美しく、夜の闇に浮かび上がる様子はここでしか見られないレアスポット。

**SPOT3**

**浜寺泊**  
海越しに広がる美しい工場夜景を一望できます。光り輝く工場群を対岸から見ると、まるで海に浮かんでいるよう。光が海面に反射し、さまざまな色で煌めく光景は、幻想的な雰囲気を出しています。

**おまけ SPOT**

**日中の絶景も必見! 阪神高速4号湾岸線**  
堺・高石の工場を見渡すことのできる特別なスポットです。目の前に広がる壮大な工場地帯は、昼夜問わずその美しさを放っています。南向き、北向きで見え方が変わるので違いを楽しめます。

**<鑑賞時の注意点>**  
工場は私有地。許可なく内部に立ち入るのは絶対にしないこと。フェンスなど建物に登るのもNG。  
昼夜を問わず車両が入り出するため、安全には十分に注意。人通りも少ないのでグループで行動を。  
高速道路上からの鑑賞は、運転中は絶対にしないこと。空港バス等の公共交通を利用しよう。  
車の場合は近隣の駐車場に駐車する。喫煙は決められた場所。その他、ゴミはゴミ箱に捨てるなど、最低限のマナーを守ろう。

**SPOT4**

**市道高砂1号線**  
市道高砂1号線の道路脇から、工場を至近距離で見ることが出来ます。複雑にひしめき合う配管や夜間照明、独特の雰囲気をつくり出している金属の光沢や質感まで、細部までじっくりと鑑賞することができます。

**SPOT5**

**浜寺公園**  
浜寺公園の水路沿いの歩道から浜寺水路を挟み、工場の手前に阪神高速湾岸線が横切る珍しい景観が魅力です。最寄り駅から徒歩で訪れられるので、比較的アクセスしやすいのがポイント!

**堺市のオススメスポット**

**A 仁徳天皇陵古墳**  
所在地 堺市堺区大仙町  
アクセス JR阪和線「百舌鳥」駅下車徒歩8分 ※内部非公開。仁徳天皇陵拝所前のほか、堺市役所21階展望ロビーからもご覧いただけます。

**B さかい利晶の杜**  
所在地 堺市堺区宿院町西2丁1-1  
アクセス 阪堺線「宿院」駅より徒歩1分、南海高野線「堺東」駅、南海本線「堺」駅からバスで3~6分  
営業時間 9:00~18:00 ※茶の湯体験10:00~17:00  
定休日 第3火曜日(祝日の場合翌日)、年末年始 ※観光案内展示室は年末年始定休日  
電話番号 072-260-4386

**C 深清鮮(ふかせずし)**  
所在地 堺市堺区出島町1-1-22  
アクセス 南海本線「湊」駅徒歩5分、南海バス「さき橋」バス停前、阪堺線「御陵前」駅徒歩5分  
営業時間 9:30~18:00(売り切れ次第終了)  
定休日 火曜日  
電話番号 072-241-4593

**工場夜景だけじゃない! 堺市・高石市のオススメスポット**

**D カステラの銀装羽衣工場直営店 フロリッドハウス**  
所在地 高石市羽衣5-15-13  
アクセス 南海高師浜線「加羅橋」駅下車すぐ  
営業時間 9:30~18:00  
定休日 1月1日のみ  
電話番号 072-269-0021

**E クロケット (croquette)**  
所在地 高石市東羽衣3-2-17  
アクセス 南海本線「羽衣」駅またはJR阪和線「東羽衣」駅下車すぐ  
営業時間 10:00~24:00  
定休日 日曜日  
電話番号 072-247-8828

**F ヒロキシシモ (hirochissimo)**  
所在地 高石市高師浜4-1-32  
アクセス 南海高師浜線「高師浜」駅下車すぐ  
営業時間 10:00~19:00  
定休日 不定休  
電話番号 050-5216-7576

高石市のオススメスポット